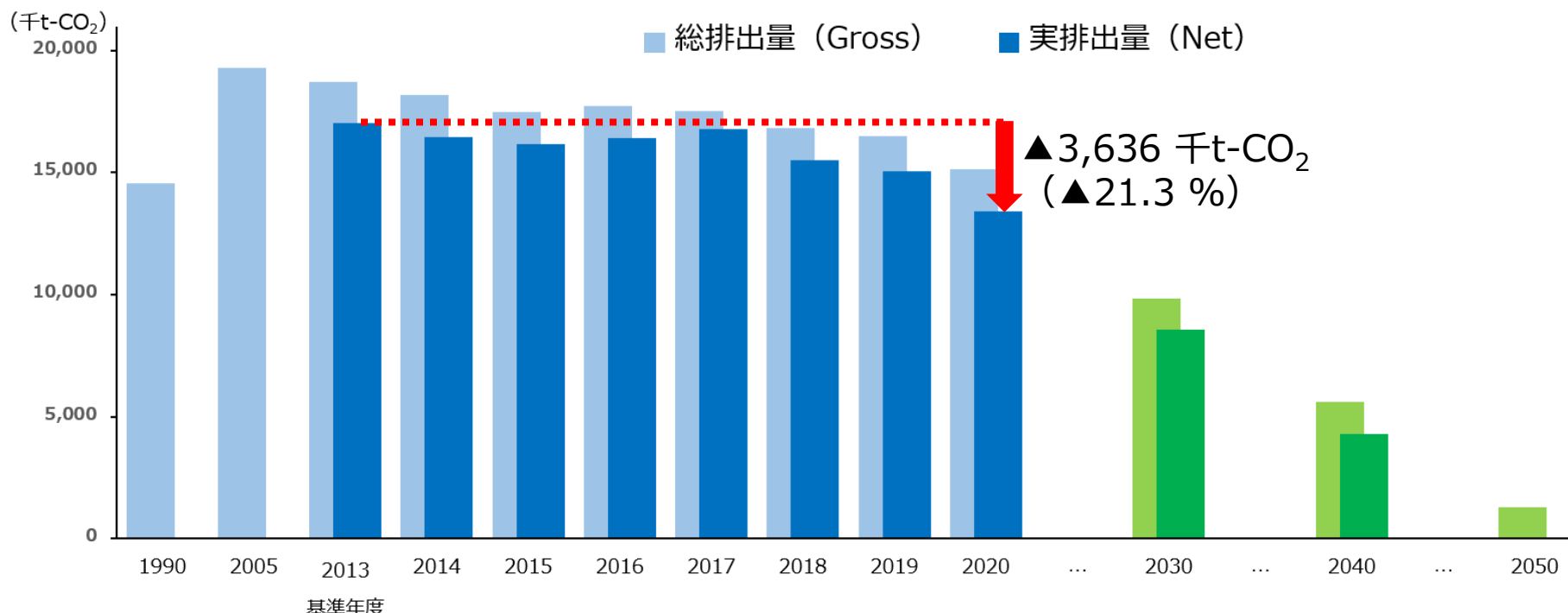


# 福島県における2020年度（令和2年度）の温室効果ガス排出状況について



- 2020年度の温室効果ガス総排出量15,126 千t-CO<sub>2</sub>から森林等吸収量1,728 千t-CO<sub>2</sub>を差し引いた実排出量13,398 千t-CO<sub>2</sub>は、基準年度（2013年度）の実排出量17,034 千t-CO<sub>2</sub>と比較して、21.3 %減少した。
- 最終エネルギー消費量の減少等により、温室効果ガス総排出量は2017年度から4年連続減少した。

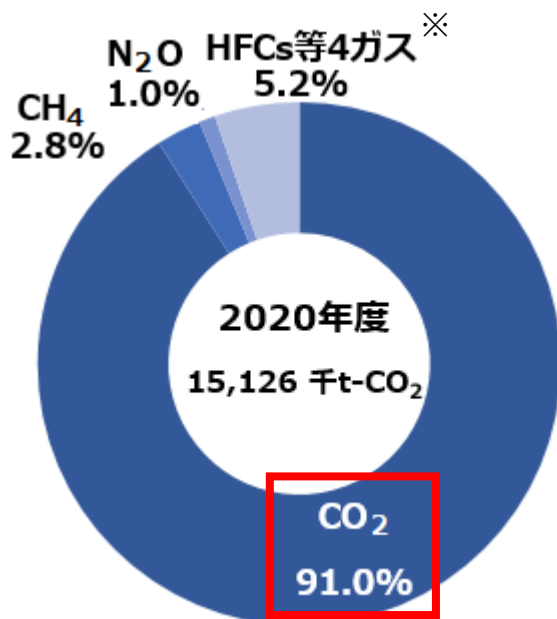


年度	実績										目標		
	1990	2005	2013 基準年度	2014	2015	2016	2017	2018	2019	2020	2030	2040	2050
総排出量	14,569	19,310	18,703	18,182	17,498	17,723	17,530	16,805	16,505	15,126	9,842	5,589	1,300
森林等吸収量	-	-	1,669	1,743	1,336	1,311	758	1,290	1,442	1,728	1,294	1,297	1,300
実排出量	-	-	17,034	16,439	16,162	16,412	16,771	15,515	15,063	13,398	8,548	4,292	0
基準年度比削減率(%)	-	-	-	▲3.5%	▲5.1%	▲3.7%	▲1.5%	▲8.9%	▲11.6%	▲21.3%	▲50%	▲75%	▲100%

## 福島県における2020年度（令和2年度）の温室効果ガス排出内訳



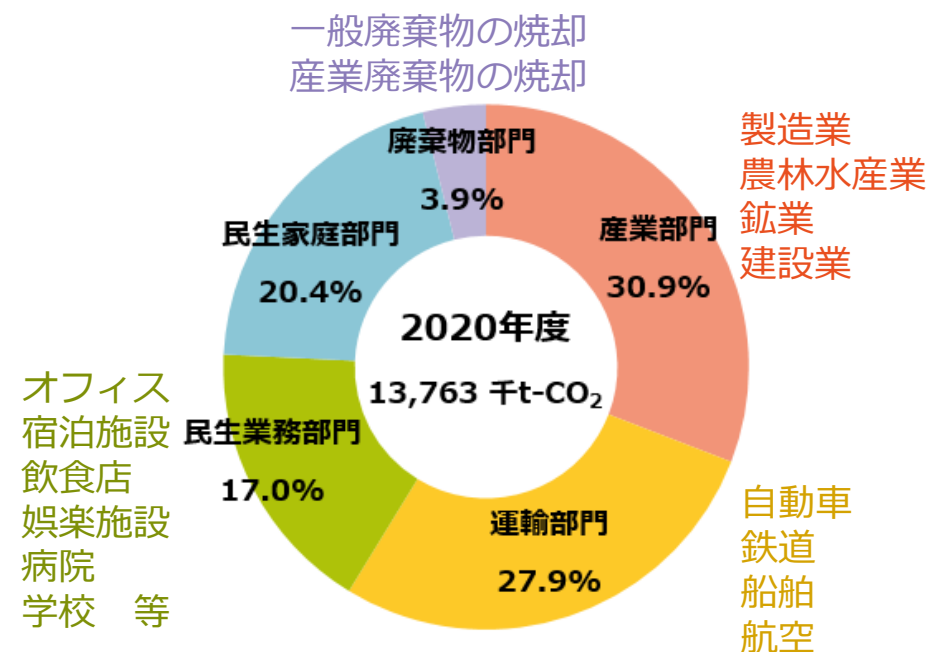
- 2020年度の温室効果ガス総排出量15,126 千t-CO<sub>2</sub>のうち、二酸化炭素が91 %を占めた。
- 二酸化炭素の部門別排出内訳は、産業部門31 %、運輸部門28 %、民生業務部門17%、民生家庭部門20 %、廃棄物部門4 %だった。



温室効果ガスのガス種別排出割合

※HFCs等4ガス

（  
 ハイドロフルオロカーボン類  
 パーフルオロカーボン類  
 六フッ化硫黄  
 三フッ化窒素  
 ）



二酸化炭素の部門別排出割合